

哲風会通信

2

2020. 3 VOL99

中国武漢市を中心に新型コロナウイルスによる肺炎が広がっています。今年夏には東京オリンピックがあるので、感染拡大を心配する声があがっています。専門医の間でも、今後感染拡大するかわらないか色々な意見が出ているようです。理想としては、春ぐらいに問題が終息し、歴史的なスポーツの祭典を世界みなさんと楽しみたいです。



トピックス・1

歯科保険改定が4月1日を基準日として行なわれます。2年に1回の改定が施行されるのですが、今回の改定のポイントを簡単にまとめてみます。

(i) 人生100年時代に向けた社会保障の実現

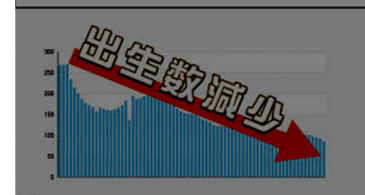
今後日本は超高齢化社会に向かっていきます。特に2025年度には団塊ジュニア世代がすべて後期高齢者となり、訪問歯科も含めた高齢者歯科が重要となってきます。

(ii) 少子化・人口減少への対応

過去数年の改定でも基本認識としてあげられていました。歯科保険制度の安定的、持続的可能な運営を進めます。

(iii) 地域医療の確保

どこに住んでいても平等、安定的な歯科保険診療が受けられるという基本的な事の再確認です。

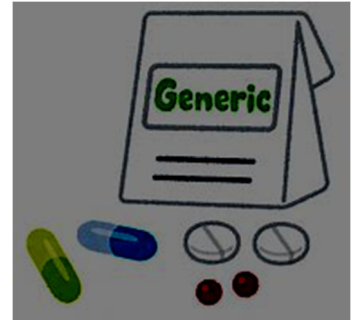


トピックス・2

次に具体的な改定点を少し上げてみます。

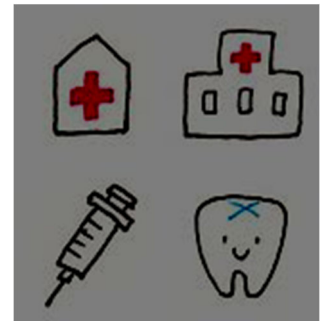
(i) 後発医薬品やバイオ後続品の使用促進

ジェネリックの使用促進について「2020年9月までに後発医薬品の使用割合を80%とし、できる限り早期に達成する」という目標を実現するための取り組みを推進。また、バイオ後続品の使用促進の方策等について検討するとしています。いずれ薬価は下がる方向です。



(ii) 歯科診療所と病院歯科・地域の病院・薬局との連携

大学病院受診定額負担制度の見直しを含め、大病院と中小病院・診療所の機能分化を促進します。また、医科歯科連携、歯科介護連携、栄養指導など地域包括ケアシステムの推進のための多機能連携をはかります。



今月の通信担当

今月の担当は、ちづ歯科

クリニック・歯科医師の名久井でした。

春の選抜高校野球が3月19日から始まります。今年は秋田、岩手(岩手は私の地元)とも出場しないので、いまひとつ気分が上がらないのですが、東北代表の仙台育英(宮城)と鶴岡東(山形)には頑張ってもらいたいです。

